

令和2年度第1回「健康食品」による健康被害事例専門委員会からの報告

1 開催日時・場所

令和2年7月15日（水曜日）午後2時から午後3時30分まで
東京都健康安全研究センター 本館6階会議室

2 議事及び報告事項

(1) 議事：事例の検討について

令和元年12月1日から令和2年5月31日までの間に都医師会、都薬剤師会、都消費生活総合センターを通じて収集した5事例について検討を行った。

5事例の検討の結果、情報提供することとなった2事例（皮膚障害、水様性下痢・低血圧）について、都医師会、都薬剤師会を通じて協力を依頼した。

なお、3事例（急性肝炎、便秘、頻尿増悪）については、経緯について詳細な情報が得られなかったことや因果関係が不明であることから事例として蓄積していくという結論になった。

今回の事例について事前に精査した結果、緊急調査等が必要な事例は無かった。

(2) 報告：東京都医師会及び東京都薬剤師会への協力依頼について（令和元年度第2回「健康食品」による健康被害事例専門委員会終了後の資料送付）

次の事項について報告した。

- ・昨年度第2回当専門委員会での検討結果、情報提供することとした4事例（アナフィラキシー症状、空咳、発赤・熱感・掻痒感、消化不良）について、都医師会、都薬剤師会を通じて協力を依頼した旨

(3) 報告：収集事例の集計結果について

平成18年7月1日から令和2年5月31日までに収集した事例の集計結果について報告した。

なお、製品と症状との因果関係については、疑わしいものとして情報提供を受けたものであるが、確定された事例はなかった。

ア 収集事例の内訳

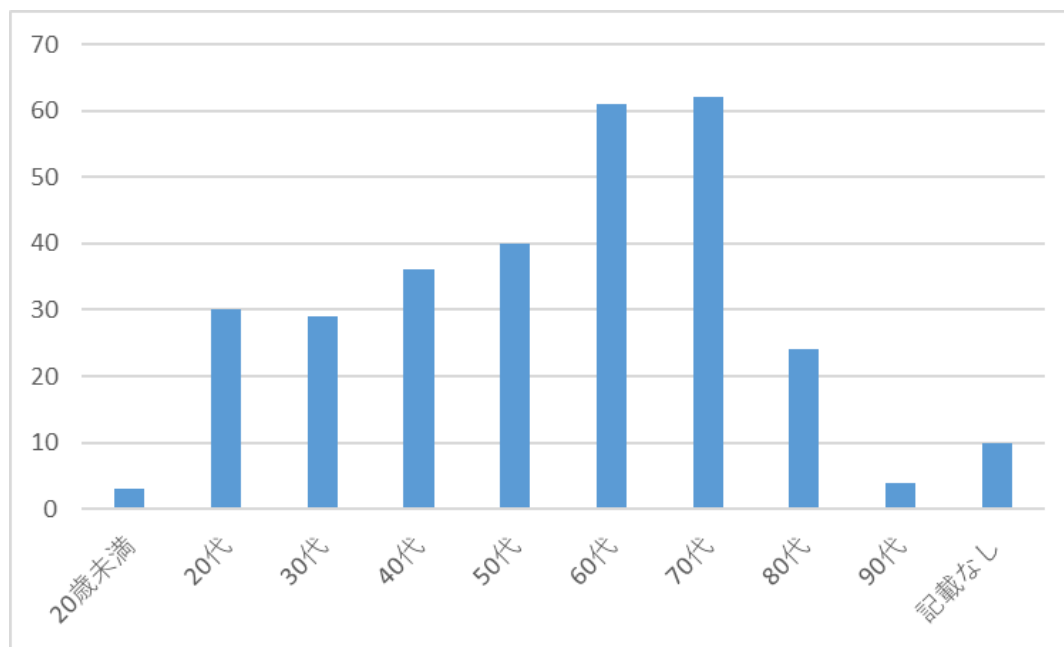
医師会	173人	延べ	246製品
薬剤師会	123人	延べ	134製品
消費生活総合センター	3人	延べ	3製品
計	299人	延べ	383製品

※消費者センターについては、分析・評価の依頼のあった事例について、平成30年7月17日から「健康食品」による健康被害事例専門委員会の分析・評価の対象としている。

イ 年齢別人数分布

年齢	患者数	利用目的の主な内訳 (その他・不明・記載なしを除く)
20歳未満	3	健康維持・増進・栄養補給 2、ダイエット1
20代	30	健康維持・増進・栄養補給 3、ダイエット 16、バストアップ 2、美肌 2、強精1
30代	29	健康維持・増進・栄養補給 6、ダイエット 13、美肌 4、血液をさらさらに 1
40代	36	健康維持・増進・栄養補給 7、ダイエット 10、関節痛(ひざなど)2、美肌 2、強精1、ドライアイ1、排尿障害1
50代	40	健康維持・増進・栄養補給 18、ダイエット 5、関節痛(ひざなど)8、美肌 4、癌予防1
60代	61	健康維持・増進・栄養補給 16、ダイエット 6、関節痛(ひざなど)14、血液をさらさらに 1、美肌 1、強壮 2
70代	62	健康維持・増進・栄養補給 19、ダイエット 1、関節痛(ひざなど)21、血液をさらさらに 3、美肌 1、頻漏尿改善 1
80代	24	健康維持・増進・栄養補給 8、ダイエット 1、関節痛(ひざなど)10、血液をさらさらに1、美肌 1、味覚異常 1、血糖値改善1、便秘 1
90代	4	関節痛(ひざなど)1、頻尿改善 1
記載なし	10	健康維持・増進・栄養補給 1、ダイエット 2
合計	299	健康維持・増進・栄養補給 80、ダイエット 55、関節痛(ひざなど)55

<年齢別患者数の分布 (N=299) >



年齢別人数分布によると、60～70代が多い。

ウ 性別割合

性別割合によると、女性(222人、74%)は、男性(73人、25%)の約3倍であった。(4名は記載なし)

エ 基礎疾患の有無

基礎疾患については、有（176人、58.9%）、無（83人、27.8%）、記載なし（40人、13.4%）であった。

オ 症状・異常所見等

症状・異常所見等	患者数
発疹・発赤・掻痒	106
肝機能障害、肝機能検査値異常	43
胃痛・胃部不快感・吐き気	34
下痢・軟便	26
出血、出血傾向	11
頭痛・吐気	11
めまい・ふらつき	8
便秘	8
血圧上昇	7
尿酸値の上昇	4
その他	87 ¹⁾

1) 検査値異常（肝機能検査値・尿酸値を除く）、味覚異常等
※ 複数回答あり

症状・異常所見等で最も多かったものは「発疹・発赤・掻痒」の106名で、全体の41.1%を占めている。次いで「肝機能障害・肝機能検査値異常」が43名（16.7%）、「胃痛・胃部不快感・吐き気」が34名（13.2%）であった。

なお、症状・異常所見と製品との因果関係については、疑わしいものとして情報提供を受けたものであるが、確定された事例はなかった。

第8期 東京都食品安全情報評価委員会
「健康食品」による健康被害事例専門委員会
専門委員 名簿（計7名）

（五十音順、敬称略）

No.	氏 名	所 属
1	○梅垣 敬三	昭和女子大学食安全マネジメント学科教授
2	小林 弘幸	公益社団法人東京都医師会 理事
3	千葉 剛	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 食品保健機能研究部 部長
4	松本 雄介	公益社団法人東京都薬剤師会 理事
5	水谷 太郎	地方独立行政法人茨城県西部医療機構 理事長
6	山口 正雄	帝京大学ちば総合医療センター 第三内科（呼吸器）教授
7	山口 隆司	一般財団法人食品産業センター 海外室 次長

（○）座長